

ご成人おめでとう

竜丘地区成人式 盛大に開催



発行所
飯田市竜丘公民館
編集人
竜丘公民館広報委員会
印刷所
龍共印刷株式会社
飯田市上郷黒田 ☎22-5353

人口	6,867人
男子	3,378人
女子	3,489人
世帯数	2,192戸
(18年1月末現在)	



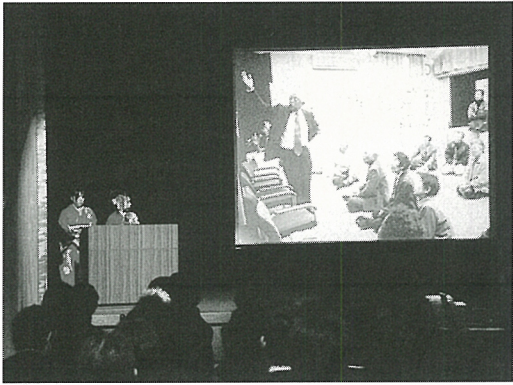
一月八日、竜丘公民館にて、竜丘公民館・竜丘地区自治協議会の主催による成人式が開催され、竜丘出身者や在住の新成人の門出を盛大に祝いました。

当日は天候に恵まれ、新成人六十名の皆さんと、保護者、来賓など総勢八十名余が参加し盛大に行われました。会場となった公民館ホールは、振り袖姿や着飾った女性で華やかな雰囲気になりました。

午後二時に第一部がはじまり、木下公民館長のあいさつと、下平隆司自治協議会長、中島武津雄市議会議長からお祝いの言葉がありました。続いて鈴岡太鼓の皆さんによる勇壮な祝い太鼓の披露があり、その力強い演奏に圧倒されていました。その後、成人代表として、小林共喜さん(長野原)が、力強く二十歳になっての決意と抱負を述べました。

第二部の記念行事は、昨年九月から準備を進めてきた新成人有志七人による実行委員の運営により行われました。

まず、保育園から小学校卒業までの懐かしい写真で構成されたスライドショー、緑ヶ丘中学校時代の恩師の心温まるビデオレターの上映に、当時の様子を懐かしむ声や歓声が上がりました。その後、実



鈴岡城址について発表

行委員が、二十歳の記念に現在の竜丘の様子を知ってもらおうと、近く開園百周年を迎える鈴岡城址公園に

私(成人式実行委員)は、以前たのは、以前に先輩から実行委員の話

一月八日に無事に成人式を迎えることができました。そして、私は成人式実行委員として第二部の運営をさせて頂きました。

企画の中で一番大変だったのが、中学校の先生方のビデオレターの撮影でした。撮影の日程調整がうまくいかなかったり、北信など遠くまで来てくださる方々、

私は四月が誕生日なので、みんなより少し早く二十歳になりましたが、「二十歳になった・成人なんだ」という実感が湧きませんでした。

先たくさんのいろんな壁に走りながら協力できたのでよかったです。これからはもう一歩、地域の活動に積極的に取り組んでいきたいと思えました。

生への訪問や成人式の進行で微力ながらも協力できたのでよかったです。これからはもう一歩、地域の活動に積極的に取り組んでいきたいと思えました。

先たくさんのいろんな壁に走りながら協力できたのでよかったです。これからはもう一歩、地域の活動に積極的に取り組んでいきたいと思えました。

この二十年を振り返ると、一番印象にあるのは、やはり小・中・高校と続けてきた野球です。その時その時の練習はどれもとても辛かった記憶がありますが、すぐく充実していた、今思えば本当にいい過

生への訪問や成人式の進行で微力ながらも協力できたのでよかったです。これからはもう一歩、地域の活動に積極的に取り組んでいきたいと思えました。

先たくさんのいろんな壁に走りながら協力できたのでよかったです。これからはもう一歩、地域の活動に積極的に取り組んでいきたいと思えました。

二つの決意

上川路 宮澤伸行

成人になるにあたり、立派な大人になるため二つの決意を掲げました。それは強い精神力と責任です。まず精神力ですが、この迷惑をかける可能性も増えたわけですが、成人として恥ずかしくない行動・態度をとり、少しでも成長していけたらと思います。

行動に責任を持って

桐林 市瀬真理

私は四月が誕生日なので、みんなより少し早く二十歳になりましたが、「二十歳になった・成人なんだ」という実感が湧きませんでした。

先たくさんのいろんな壁に走りながら協力できたのでよかったです。これからはもう一歩、地域の活動に積極的に取り組んでいきたいと思えました。



全体での説明の後は、各地区ごとに分かれて、登下校時の安全確保のための打ち合わせをしました。

登校時の集合場所、集合時間、集合場所までは各家庭で送り出す、集合場所には校外指導部の役員が立っ、地区担当の先生と一緒に登校する。また下校時は、集団下校を基本とし下校時刻が違っても、高学年の児童と集団下校できるように、学校で待つなどかなり細かい点まで打ち合わせをしました。

竜丘地区内では、子どもの安全対策会議を行うなど地域で安全意識が見直されました。

日本国内では、登下校時の小さな子どもを狙った凶悪犯罪があつとを絶ちません。今回の件は、子どもたちの登下校時の安全を見直すには良い機会だったのでないでしょうか。

ヤフ奴

昨年の末、竜丘地区内に大きな衝撃が走りました。ご存知のように竜丘小学校に「爆破予告電話」があったのです。実際に何もなかったにもかかわらず、子どもたちの安全対策について、改めて考えなければならぬ出来事となりました。

当日の夜、公民館にて緊急のPTA集会が行われ、先生方を含め約百五十名余の参加がありました。

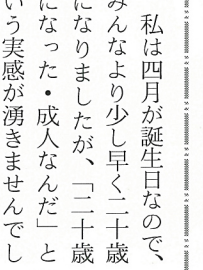
校長先生より事件のおよその経過と対応の説明があり、続いてPTA会長より「PTA集会を開こうか、何も事件はなかったのだから、騒ぎを大きくしないように集会は特に考えないようにはしようか、かなり迷った」とことなど、一言ひとこと言葉を運びながらの説明が、事件の重大性を物語りました。

全体での説明の後は、各地区ごとに分かれて、登下校時の安全確保のための打ち合わせをしました。

登校時の集合場所、集合時間、集合場所までは各家庭で送り出す、集合場所には校外指導部の役員が立っ、地区担当の先生と一緒に登校する。また下校時は、集団下校を基本とし下校時刻が違っても、高学年の児童と集団下校できるように、学校で待つなどかなり細かい点まで打ち合わせをしました。

竜丘地区内では、子どもの安全対策会議を行うなど地域で安全意識が見直されました。

日本国内では、登下校時の小さな子どもを狙った凶悪犯罪があつとを絶ちません。今回の件は、子どもたちの登下校時の安全を見直すには良い機会だったのでないでしょうか。



全体での説明の後は、各地区ごとに分かれて、登下校時の安全確保のための打ち合わせをしました。

登校時の集合場所、集合時間、集合場所までは各家庭で送り出す、集合場所には校外指導部の役員が立っ、地区担当の先生と一緒に登校する。また下校時は、集団下校を基本とし下校時刻が違っても、高学年の児童と集団下校できるように、学校で待つなどかなり細かい点まで打ち合わせをしました。

竜丘地区内では、子どもの安全対策会議を行うなど地域で安全意識が見直されました。

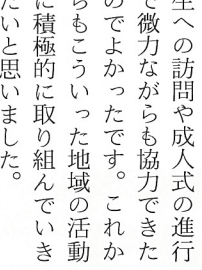
日本国内では、登下校時の小さな子どもを狙った凶悪犯罪があつとを絶ちません。今回の件は、子どもたちの登下校時の安全を見直すには良い機会だったのでないでしょうか。

全体での説明の後は、各地区ごとに分かれて、登下校時の安全確保のための打ち合わせをしました。

登校時の集合場所、集合時間、集合場所までは各家庭で送り出す、集合場所には校外指導部の役員が立っ、地区担当の先生と一緒に登校する。また下校時は、集団下校を基本とし下校時刻が違っても、高学年の児童と集団下校できるように、学校で待つなどかなり細かい点まで打ち合わせをしました。

竜丘地区内では、子どもの安全対策会議を行うなど地域で安全意識が見直されました。

日本国内では、登下校時の小さな子どもを狙った凶悪犯罪があつとを絶ちません。今回の件は、子どもたちの登下校時の安全を見直すには良い機会だったのでないでしょうか。

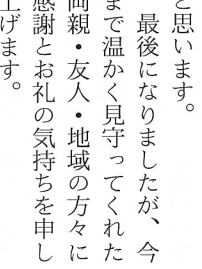


全体での説明の後は、各地区ごとに分かれて、登下校時の安全確保のための打ち合わせをしました。

登校時の集合場所、集合時間、集合場所までは各家庭で送り出す、集合場所には校外指導部の役員が立っ、地区担当の先生と一緒に登校する。また下校時は、集団下校を基本とし下校時刻が違っても、高学年の児童と集団下校できるように、学校で待つなどかなり細かい点まで打ち合わせをしました。

竜丘地区内では、子どもの安全対策会議を行うなど地域で安全意識が見直されました。

日本国内では、登下校時の小さな子どもを狙った凶悪犯罪があつとを絶ちません。今回の件は、子どもたちの登下校時の安全を見直すには良い機会だったのでないでしょうか。



全体での説明の後は、各地区ごとに分かれて、登下校時の安全確保のための打ち合わせをしました。

登校時の集合場所、集合時間、集合場所までは各家庭で送り出す、集合場所には校外指導部の役員が立っ、地区担当の先生と一緒に登校する。また下校時は、集団下校を基本とし下校時刻が違っても、高学年の児童と集団下校できるように、学校で待つなどかなり細かい点まで打ち合わせをしました。

竜丘地区内では、子どもの安全対策会議を行うなど地域で安全意識が見直されました。

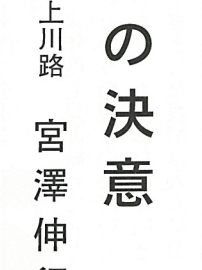
日本国内では、登下校時の小さな子どもを狙った凶悪犯罪があつとを絶ちません。今回の件は、子どもたちの登下校時の安全を見直すには良い機会だったのでないでしょうか。

全体での説明の後は、各地区ごとに分かれて、登下校時の安全確保のための打ち合わせをしました。

登校時の集合場所、集合時間、集合場所までは各家庭で送り出す、集合場所には校外指導部の役員が立っ、地区担当の先生と一緒に登校する。また下校時は、集団下校を基本とし下校時刻が違っても、高学年の児童と集団下校できるように、学校で待つなどかなり細かい点まで打ち合わせをしました。

竜丘地区内では、子どもの安全対策会議を行うなど地域で安全意識が見直されました。

日本国内では、登下校時の小さな子どもを狙った凶悪犯罪があつとを絶ちません。今回の件は、子どもたちの登下校時の安全を見直すには良い機会だったのでないでしょうか。

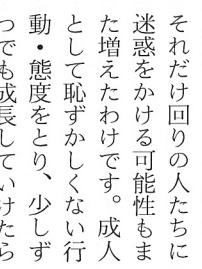


全体での説明の後は、各地区ごとに分かれて、登下校時の安全確保のための打ち合わせをしました。

登校時の集合場所、集合時間、集合場所までは各家庭で送り出す、集合場所には校外指導部の役員が立っ、地区担当の先生と一緒に登校する。また下校時は、集団下校を基本とし下校時刻が違っても、高学年の児童と集団下校できるように、学校で待つなどかなり細かい点まで打ち合わせをしました。

竜丘地区内では、子どもの安全対策会議を行うなど地域で安全意識が見直されました。

日本国内では、登下校時の小さな子どもを狙った凶悪犯罪があつとを絶ちません。今回の件は、子どもたちの登下校時の安全を見直すには良い機会だったのでないでしょうか。



全体での説明の後は、各地区ごとに分かれて、登下校時の安全確保のための打ち合わせをしました。

登校時の集合場所、集合時間、集合場所までは各家庭で送り出す、集合場所には校外指導部の役員が立っ、地区担当の先生と一緒に登校する。また下校時は、集団下校を基本とし下校時刻が違っても、高学年の児童と集団下校できるように、学校で待つなどかなり細かい点まで打ち合わせをしました。

竜丘地区内では、子どもの安全対策会議を行うなど地域で安全意識が見直されました。

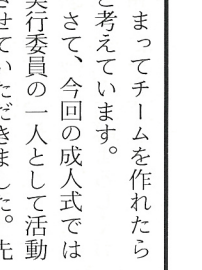
日本国内では、登下校時の小さな子どもを狙った凶悪犯罪があつとを絶ちません。今回の件は、子どもたちの登下校時の安全を見直すには良い機会だったのでないでしょうか。

全体での説明の後は、各地区ごとに分かれて、登下校時の安全確保のための打ち合わせをしました。

登校時の集合場所、集合時間、集合場所までは各家庭で送り出す、集合場所には校外指導部の役員が立っ、地区担当の先生と一緒に登校する。また下校時は、集団下校を基本とし下校時刻が違っても、高学年の児童と集団下校できるように、学校で待つなどかなり細かい点まで打ち合わせをしました。

竜丘地区内では、子どもの安全対策会議を行うなど地域で安全意識が見直されました。

日本国内では、登下校時の小さな子どもを狙った凶悪犯罪があつとを絶ちません。今回の件は、子どもたちの登下校時の安全を見直すには良い機会だったのでないでしょうか。

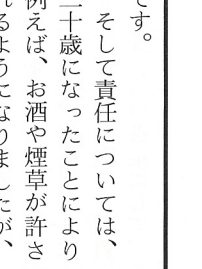


全体での説明の後は、各地区ごとに分かれて、登下校時の安全確保のための打ち合わせをしました。

登校時の集合場所、集合時間、集合場所までは各家庭で送り出す、集合場所には校外指導部の役員が立っ、地区担当の先生と一緒に登校する。また下校時は、集団下校を基本とし下校時刻が違っても、高学年の児童と集団下校できるように、学校で待つなどかなり細かい点まで打ち合わせをしました。

竜丘地区内では、子どもの安全対策会議を行うなど地域で安全意識が見直されました。

日本国内では、登下校時の小さな子どもを狙った凶悪犯罪があつとを絶ちません。今回の件は、子どもたちの登下校時の安全を見直すには良い機会だったのでないでしょうか。



全体での説明の後は、各地区ごとに分かれて、登下校時の安全確保のための打ち合わせをしました。

登校時の集合場所、集合時間、集合場所までは各家庭で送り出す、集合場所には校外指導部の役員が立っ、地区担当の先生と一緒に登校する。また下校時は、集団下校を基本とし下校時刻が違っても、高学年の児童と集団下校できるように、学校で待つなどかなり細かい点まで打ち合わせをしました。

竜丘地区内では、子どもの安全対策会議を行うなど地域で安全意識が見直されました。

日本国内では、登下校時の小さな子どもを狙った凶悪犯罪があつとを絶ちません。今回の件は、子どもたちの登下校時の安全を見直すには良い機会だったのでないでしょうか。

育てることで学びあえたこと 食育の取り組み

食育という言葉が最近テレビ等で耳にする様になってきました。あまり聞きなれない言葉ですが「食育ってなに」と疑問に思う方が多いのではないのでしょうか。

「食育基本法」が昨年七月に施行されました。食と健康は密接に関係しており、バランスを欠いた食生活が近年の生活習慣病の増大を招いています。本来であれば、各家庭で行っていた事ができなくなってきた為、この様な基本法が成立・施行されてきた訳です。

竜丘地区においては、文化祭の際に食育のブースが設けられ、食についての内容が展示されていきました。又、実際に天然酵母を使ったパンを焼く体験もできました。

食の体験を 子どもたちに 熊谷伊久夫

昨年、竜丘・時又保育園(年長中心)と一年間を通して米作りを行いました。播種機持参の出前講義から始まり、竜丘は「あぐりの田んぼ」で、時又は自園の田んぼで行いました。

「あぐりの田んぼ」は、三年前、南信州あぐり大学院を修了した、あぐりの風のメンバーが一年を通じた米作りを自分たちでしたいと、熊谷則夫さんから借りた休耕田で、二年間米作りをし、その後食をします。担当五名で隔月に実施していますが希望者が多く、先着二十組までとしています。

今年から下平威彦さんの畑でサツマイモ栽培をしました。たくさん採れた文化祭に焼きいもにして買ってもらい好評でした。来年は親子でできないかと考えています。

この呼びかけに、あぐりの有志・地元・両保育園・農業課・児童課・あぐり女学院の皆さんが参画して「あぐりの田んぼ学校」がスタートしました。出前講義や仲間の手作りの紙芝居講演、古代米を「あぐり」の文字に植えたり、大麦を播いて麦茶作り、干柿になる柿の味を知ってもらったりしました。園でも、ガラス釜でご飯を炊く等アイ

何粒でしょうか？私も数えたことがないので、数千粒でしょうが、これは稲三株分位のお米だそうです。保育園では、子どもたちと今迄このトが開催され、子どもからお年寄りまで三百人余の皆さんが集まり、多彩な音楽を楽しみました。

一月二十一日、竜丘公民館の大ホールにおいて、第十一回ニューイヤークンサートが開催され、子どもたちから露し、また、創業会の皆さんがオリジナル歌曲を歌とフルートで発表しました。後半は、ゆうがおの皆さんによるフォークソングの演奏や、竜丘コーラスの皆さんによる美しい合唱などがあり、一つの演奏が終る度に会場は大きな拍手で包まれていました。

小学生の発表は六年生が「寒馬よ雪原にいななけ」を力強い合唱で、五年生は「翼を抱いて」を澄み切った歌声で、四年三組はリーダー演奏と、どれも目を見張るものがありました。鈴岡太鼓の皆さんによる力強い太鼓演奏の後、会場にいる全員で大合唱して、今年もコンサートを締めくくりました。発表者と観客の距離がとても近い素晴らしいコンサートでした。

園児たちは、播種機で種もみが均等に播かれ、発芽し、根を苗箱の下までのぼした事実を見て驚き、田植えでは、園庭での練習のかがあって、田んぼの中にも尻もちもつかず、手つきよろしく楽しんでできました。その後は、泥んこだんごを堪能し、流れる川の水で手足も洗えました。

園庭での練習のかがあって、田んぼの中にも尻もちもつかず、手つきよろしく楽しんでできました。その後は、泥んこだんごを堪能し、流れる川の水で手足も洗えました。

「稲刈鎌」や収穫祭でのセラミック包丁など年長児には高度かなと思われましたが、実際に使い方を教えたが、実際に使った方が上手に切ることができ、子どもたちも上手に切ることができました。家庭でもお手伝いする子が多くなったようだし、園での給食もどの年齢の子も時間内には決められた量を残さずに食べています。この一年間の体験を通して生活の中に「うるおい」と「幅」をもたらせてくれました。また、地産地消の取り組みで、竜丘でとれた野菜を毎日の給食にも使わせて頂けるようになりました。地域の皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。

ムトス飯田賞受賞

竜丘自園学校代表 林 正直

ムトス飯田賞は、地域へ積極的に関わり、貢献しようとする活動をしている団体に与えられる賞です。昭和六十年から始められ今年が二十一回目、今迄に受賞した団体は四十六を数えます。

今回受賞しました竜丘自園学校は、平成十五年から発足し、現在二十六名の会員で次のような活動を行っています。

(一)稲、麦栽培(中核活動) 塩沢義男さんの水田で、夫妻の指導を受けながら、

小学校へ出かけて、戦時中の体験談や低学年の鉛筆削り、虫かご作りなどを



校長先生はじめ四人の会員の先生方の協力のおかげで、多岐にわたる活動ができて感謝しております。受賞を機に今後更に活動の場を広げようと思っております。

ご飯を食べる事で育つ生き物って知ってる。え!!人間、犬、猫、とか:子どもたちが十六種類いるんだって、その内十二種類が田んぼで卵を産んで育つんだって、「田んぼがないと蛙さんはこまるんだな」

保護者の方からは、食べ物を粗末にしないように、台所での手伝いに興味を持って味にうるさくなった。猫の手にして野菜を切れば包丁はだいじょうぶ!!とサラダ作りをする等。

来年度も是非続けてほしいという希望をいただいています。子どもたちの生き生きとした表情は大人に勇気と元気を与えてくれます。何ごとにも、子どもたちと共にチャレンジしたいと思っております。ご指導よろしくお願ひします。

園児たちは、播種機で種もみが均等に播かれ、発芽し、根を苗箱の下までのぼした事実を見て驚き、田植えでは、園庭での練習のかがあって、田んぼの中にも尻もちもつかず、手つきよろしく楽しんでできました。その後は、泥んこだんごを堪能し、流れる川の水で手足も洗えました。

時又保育園長 岩堀周一

保育園では、今年も取組たいというお話ですので協力していきたいと思っております。そして、あぐりの田んぼが都市と地域の交流の場と子どもの健全な成長を見守る拠点の一つになったらと考えています。

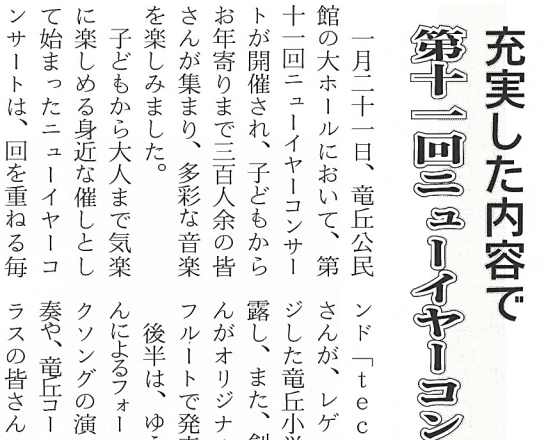
竜丘保育園長 田中通子

駄料の熊谷さん、長野原の前澤さん、地元の皆さんの全面的な協力の下、一年間米作りの貴重な体験ができました。

園庭での練習のかがあって、田んぼの中にも尻もちもつかず、手つきよろしく楽しんでできました。その後は、泥んこだんごを堪能し、流れる川の水で手足も洗えました。



何粒でしょうか？私も数えたことがないので、数千粒でしょうが、これは稲三株分位のお米だそうです。保育園では、子どもたちと今迄このトが開催され、子どもからお年寄りまで三百人余の皆さんが集まり、多彩な音楽を楽しみました。



創業会の演奏